いわき民報
平市田町四八　電話一番
編輯兼發行人　千葉克巳
印刷人
日刊　但月曜を除く
定價一部一円廿五銭　一月九十錢
發行所　いわき民報社

現像・焼付・引伸・附屬品や修理・良心的の
茂木カメラ
平市平和通り
CONTAX

醫療法反對を陳情

關内代議士に平醫師會が

平醫師會では醫療法改正、醫藥分業問題、社會保險問題、事業税問題に關し木村會長ほか十五名は二十日夜本社社長室で關内代議士と會見陳情した、その主たる内容は

醫療法改正案によれば一般診療所は患者を四十八時間以上滯留することが出來ず入院させなくてならぬが、本市の現狀は病院は二つで病床が五十しかなく患者を收容しきれないし患者は醫師の自由選擇が出來ないので反對である、社會保險問題は保險金は一點六圓であるが增額して欲しい、醫師に對する事業税のふ課は醫の仁術を無視した唯物的考え方で日本精神文化の破壞でもあり延いては患者負擔の重壓になるから反對である

と云うのであつて本案の議會通過を阻止する樣御盡力願い度いと述べ、これに對し同代議士から

醫療法改正問題は三年乃至五年延期されるはずである、其他の問題について御意見にそう樣努力する

と述べ其他種々議會の裏面話しを聽いた

優秀者は表彰

安全週間行事決る

平勞働基準監督署では來月一日より一週間全國的に展開する安全週間の日割に從つて安全で病院について具體的實施衛生的な職場の建設力方法などを決めるためを入れるわけで優良者炭鑛を除く五十人以上には個人並に團体賞を使用する事業場の關係贈ることになつている者を集め二十四日午後一時より本社ホールで協議會を開く、この安全週間中は石炭局と協力し

活動訓練日七日　衛生施設點檢日

一日　安全思想普及
二日　整理整頓斷行
三日　設備點檢補修日四日　運搬作業檢討日五日　安全規律刷新日六日　緊急

映畫野球は延期

七月十一日に磐城スポーツ連盟主催の市營球場開きの映畫部の人野球大會は二十日雨來平した池部良始め四十名の映畫人　行は全夜好間古河炭礦　會館にアトラクションを行い二十の昇音樂の泉等でヤマの人達を慰安して三十一日歸京した

炭鑛に近く軍靴も配給

炭鑛勞務者用リンク制特配物資は昭和二十二年度の未現物衣料品並に二十三年度四月以降のリンク物資外國タバコ、キャラメル等が目下各ヤマに配給中であるが、軍靴が六月分として配給される、種類は一般編上げ三百六十圓ゲートル付編上げ三百九十圓で地下足二足五十足が近く入荷される

宿日直手當問題

態度決定に教組市郡兩支部が合同委員會

教員組合石城並に平支部合同委員會は二十四日午前十時より平第小學校に開き婦人部長選出などについて協議するが特に勞働基準法によつて定められている日直四十圓、宿直五十圓の手當は現在實行されておらず縣内の支部にはその請求權を放棄しているところもあるので兩支部としての態度も當日決定する事

舊玉川方部一田植え終る

小名濱町岩出、林城、野田、住吉の各方面では十二日（舊六日）から十八日まで一週間の中に田植終了二十一日は全村大サナぶりでほつと一安心した

湯本町戰災者總會

湯本町戰災者總會は二十六日午定時後七時役場會議室に開き業務會計報告　役員改選、二十三年度事計畫等を協議するが會員は會員證持參の上多數出席を望んでいる

平市優勝

石城弓道連盟結成優勝大會

日本弓道連盟福島縣支部石城郡弓道連盟發會この協議會をつうじ東方協議會結成大會にの開らかれる全炭東部地方協議會で新輸入の『我ぞむ代表者十名を決め等生涯の最良の年』の

大東鑛問題重視

全炭第五回臨時大會

全石炭福島地方本部第部管内八千名の組合が五回臨時大會は二十日團結して立ち上がる午前十時から平市勞働會館に開催、齋藤事務局長から全國大會の經過報告後議事に入つた後茨城地區の大東炭鑛が、俄の馘首問題が協議の焦點となり、會社側の主張する企業整備を撤回せぬ場合は東北全體を一丸とした二十四時間同情ストをあへて決行するも異議なしと滿場一致決定、なお縣勞働委員問題は知事依囑には徹底反對一方的な職權依囑には徹底反對することに決め又七月一日から實施される配炭公團の國家公務員法の適用に就いても絶對反對することとし來る二十七日山形市に開らかれる全炭東部地方協議會結成大會にの等生涯の最良の年』の

なお第十部會役員も決定した

▲會長湯本町議渡邊宇三治▲副會長（四倉）小林（小名濱）一名▲會計（常磐湯本）鑛佐藤力雄▲會計監査柳沼公助　刈野（川平）

福島日活で催されたが

招待により山家、眞弓の兩幹部が聚樂館菊地支配人と共に參加した

證明書で騰る摘發卵

何とか受配手續は簡便にならぬか

市配給課では既報の如く十九日から摘發鷄卵を人（三個の割で醫師の證明書を持參したものへ特配している、この鷄卵は一個二圓で市民から喜ばれているが然し醫師の證明料が十圓では折角の卵も高いものになり受配手續が面倒だと云う聲が配給課窓口に訴えて來ている

證明料金は約束違反だ

市配給課談「醫師の證明料は取らないことに醫師會との間に了解が出來ている、若し徴收しているとすれば約束が違うから醫師會へその旨申入れる」

今後徹底させる

木村醫師會長談「今月初め醫師會の會合では卵の證明料は取らないことに申合せた、若し取っているところがあるとすれば欠席した醫師が徴收しているのだろうその點今後は徹底させる、卵の配給につい

新謡會

溫習會

平市新謡會第三回溫習會は二十三日午後五時より城山松崎菊三郎氏宅に開く

何と米麥類二十七俵を

村駐在小林巡査は去る一日から平驛の臨檢に呼應し全村消防團の協力を得てキセル式カウギ屋の取締りに當つたところ、二十日現在でなんと百十三件の米類二十五俵麥類二俵一斗五升を押收した

巡査のスキを狙つたが

二十日午後三時半ころ市内北目町日雇業鈴木忠男（三五）は手卷タバコ三千本を風呂敷に包んで來たところを平市署星巡査に不審がられ署に同行の途中平和通りで鼻緒が切れたからと全巡査の隙を狙つて逃走したが四丁目附近で地方專務所員等も應援に出たので遂に捕われた

特選浪曲名流大會

浪界の巨人　廣澤虎若
浪界の智將　木村友忠
浪界の名門　浪花家辰丸
浪界の巨頭　港家小柳丸
浪界の名將　浪華軒メ友

日時　六月二十五日夕六時
場所　平東寶
入場料　八十圓
主催　管野興業部

中古衣類破格販賣

御婚禮江戸褄
モーニング
高級衣裳
その他
お求の際は是非一度御相談下さい
▽初夏單衣若柄在庫豐富△
中古衣類問屋　中央會館
平市南町（平館隣り）電九一五番

目品賣販

◇二十二日より
狂亂の巷に跳躍する怪人？
偉大なるX
平市南町　平館　電四六六
宇佐美淳
津島惠子
神田隆
遠藤初夢子

新築開店御披露

御陰樣で大塚も復興なりました
各部門を專門的に創業三十余年の信用と御愛顧を賜り度倍加の御引立の程を御願い申上げます
六月十七日より　金五十圓以上御買上げ
同月二十七日迄　五分引但し配給品除く
福島縣体協
磐城スポーツ聯盟
配給所
靴と運動具の店　大塚　電七十七番

壮快な地曳網

捕魚　スズキ、ウグエ、ボラ、ウナギ
△食料其の他御持參
△御申込みは、二、三日前に……
◎植田驛前案内所若松屋旅館電五三番
◎驛より二十丁、植田町海岸
鮫川誇揚會

壇論報民

電源ストと平分會

電産猪苗代分會に於いては去る八、九の兩日突如として電源ストを敢行した、而してその理由を聲明書によつて三つを擧げている、

即ち電氣學業社會化に關する團體協約を政府並に會社が公然と踏みにじつたことと未解決要求に對する會社側の不誠意、知事の地勞委員の委囑に對する非民主的態度等と云ふのであるこれに對し電産平分會では去る十八日代議員會を開いて協議の結果、猪苗代分會が單獨電源ストを行つたことは電産規約違反であると追及した、本問題を考察するに猪苗代分會を牛耳る者は明かに共産主義思想を有するものでその單的な表現があの聲明書によつて知られる、彼等は地勞委員の囑託にあたり共産系分子を委囑して慾しかつたが電産縣支部はさきに共産黨員は入れない方針に決定しているのである　それを憤慨してストを實施したものと見られその行爲は明かに縣支部に於いて決定したる方針を無視したもので私憤によるストと解釋してもよいものである

猪苗代の發電能力は縣下唯一のものであり全國にも有數な豐富なものでこの大切な電氣供給資源が共産黨員によつて壟斷され私憤によつてストを實施されるに於いては漸く日本の産業復興が緒につかんとする矢先危險千萬である、よつて本問題は單り全電産の問題ばかりでなく一般大衆の問題として猪苗代分會を糾彈すべきもので、こゝにはやくも平分會が彼等の非を衝き一矢報いたことは日本の復興を思ふ態度でわれ等極めの共感する處である、而して本問題は一矢報いた丈けでは足りない、彼等猪苗代分會の徹底的反省を求め場合によつてはこれを除名して健全なる思想をもつ組合員をそのポストに當てるまでの猛運動を展開して欲しい、平分會はこの春の全官公廳ストの際も現情勢下に在つてはストは不可として極めて慎重な態度を持した爲めに全遞その他の如き中止命令を受けた等の醜體を暴露せずに濟み其の先見の明があつたことも一般の歡迎したところであつた。

（田原）

いわき寸言

◎降らなくて惡く、降り過ぎても困る雨、雨に似た人間も多いなかなかに多いネ

◎柄のないところに板をすげる、これが偉い人かナ

◎時の記念日を何回くり返しても平市時間は變らないとはネ

われらの文化遺産

展覽會見學記

（三）

磐城史談會會員　菊池康雄

三

朝五時に起床。昨日の拓本の出品で、和時計各種あんどに發見地其の他を記錄した後んや油皿ガンドウ等の燈大資銅釧、鳥杯を實測したり、わらび手刀の乾拓を取つたりし資料では糸取用具が面白く見た。九時開場。女學生の一團られた。入場した。及ばず乍ら説明や看視の役をも引受けて十二時まで會場に居り、汽車の都合で十二時半梅宮先生其の他の人に別れを告げて歸路についた。

以下ノートをひろい重な陳列品の素描を書いて見やう。第二室の『生活史資料』の全部は福島の宮内コレクションの出品で、和時計各種あんど枕等德川時代のものも珍しく長卷阿武隈川水路圖は京保頃尺七寸　鎌倉時代初期の作で千手院在銘刀は全國初めての日認定。

重美　菩薩立像外三軀　福島市小倉寺　大藏寺藏　本像千手觀音は正觀音は國寶申若松市大和町　金鋼寺藏　俗に十六夜日記の阿佛尼の所持

重美　釋迦十六羅漢圖　三二十年八月重要美術品に習定幅　須賀川町藏　鎌倉時代のされた。弘仁期の一木彫成にに孔雀文を配し左に『大工伴作で釋迦を中幅に左古に十六て永年の風雨にさらされて損貞吉』右に『阿佛』とあり一羅漢を配してある。絹本彩色面には蓮華を中心に双龍文を技法の精妙驚くばかりであるはになつている。雄偉、重厚傷が甚だしく、木はだがあら表して左に『正應六年十月右な弘仁佛の特色からがはれるに持佛堂けい』の銘がある。出陳の三軀は四天王のこと思形も文様も差しい鎌倉期の作ばれる天部一軀、觀音か勢至と思はれる菩薩像一軀、ぼん天とも思はれる像一軀である。

重美　厨子入金銅舍利塔一個　石城郡大野村　藥王寺藏　開基銘祐上人の持參せるものと傳ふ。金銅の舍利塔の円相には藤原期の優美な蜀花草禽持色のある奇像である。

國寶　釋迦如來坐像　信夫郡鳥川村下鳥渡　陽泉寺藏　木造寄木箔押玉眼はめ入高二尺九寸　胎内に左の銘があるので製作年代を明かに大檀那藤原朝臣　爵皇民刀

大輔藤世法名濟元　大日本奥州湖山禪寺本尊像　豈住持比丘第三世嗣法司眞龍江授

大佛師大夫法眼　円勝　同　法橋　乘円

應安四年六月八日誌

台座、光背は後補のものであるとて陳列してなかつた。

國寶　長覆輪大刀　二口　東白河郡棚倉町　都々古別神社藏　渡金長覆輪で二振とも完全に近く、中身は無銘で同期のものである。尙同社藏の取金具は散逸しているが先づ奥州一の宮であつたからかゝるので製作年代を明かに貴重なものと思ふ。同社は

『大よろい殘片』は鎌倉時代最盛期の遺品で殘片ではあるが貴重なものである。

重美　菩薩立像外三軀　福島市小倉寺　大藏寺藏　本尊千手觀音は正觀音は國寶申若松市大和町　金鋼寺藏　俗に十六夜日記の阿佛尼の所持

重美　金銅双龍孔雀文けい　重美　厨子入金銅舍利塔一個　石城郡大野村　藥王寺藏　開基銘祐上人の持參せるものと傳ふ。金銅の舍利塔の円相文の流れ、伏せ見がちな眼等には藤原期の優美な蜀花草禽持色のある奇像である。

國寶　釋迦如來坐像　信夫郡鳥川村下鳥渡　陽泉寺藏　木造寄木箔押玉眼はめ入高二尺九寸　胎内に左の銘があるので製作年代を明かに大檀那藤原朝臣　爵皇民刀

大輔藤世法名濟元　大日本奥州湖山禪寺本尊像　豈住持比丘第三世嗣法司眞龍江授

大佛師大夫法眼　円勝　同　法橋　乘円

應安四年六月八日誌

台座、光背は後補のものであるとて陳列してなかつた。

國寶　長覆輪大刀　二口　東白河郡棚倉町　都々古別神社藏　渡金長覆輪で二振とも完全に近く、中身は無銘で同期のものである。尙同社藏の取金具は散逸しているが先づ奥州一の宮であつたからかゝるので製作年代を明かに貴重なものと思ふ。同社は

『大よろい殘片』は鎌倉時代最盛期の遺品で殘片ではあるが貴重なものである。

重美　菩薩立像外三軀　福島市小倉寺　大藏寺藏　本尊千手觀音は正觀音は國寶申若松市大和町　金鋼寺藏　俗に十六夜日記の阿佛尼の所持

重美　金銅双龍孔雀文けい　重美　厨子入金銅舍利塔一個　石城郡大野村　藥王寺藏　開基銘祐上人の持參せるものと傳ふ。金銅の舍利塔の円相文の流れ、伏せ見がちな眼等には藤原期の優美な蜀花草禽持色のある奇像である。

國寶　釋迦如來坐像　信夫郡鳥川村下鳥渡　陽泉寺藏　木造寄木箔押玉眼はめ入高二尺九寸　胎内に左の銘があるので製作年代を明かに大檀那藤原朝臣　爵皇民刀

大輔藤世法名濟元　大日本奥州湖山禪寺本尊像　豈住持比丘第三世嗣法司眞龍江授

大佛師大夫法眼　円勝　同　法橋　乘円

應安四年六月八日誌

台座、光背は後補のものであるとて陳列してなかつた。

國寶　長覆輪大刀　二口　東白河郡棚倉町　都々古別神社藏　渡金長覆輪で二振とも完全に近く、中身は無銘で同期のものである。尙同社藏の取金具は散逸しているが先づ奥州一の宮であつたからかゝるので製作年代を明かに貴重なものと思ふ。同社は

『大よろい殘片』は鎌倉時代最盛期の遺品で殘片ではあるが貴重なものである。

重美　菩薩立像外三軀　福島市小倉寺　大藏寺藏　本尊千手觀音は正觀音は國寶申若松市大和町　金鋼寺藏　俗に十六夜日記の阿佛尼の所持

重美　金銅双龍孔雀文けい　重美　厨子入金銅舍利塔一個　石城郡大野村　藥王寺藏　開基銘祐上人の持參せるものと傳ふ。金銅の舍利塔の円相文の流れ、伏せ見がちな眼等には藤原期の優美な蜀花草禽持色のある奇像である。

國寶　釋迦如來坐像　信夫郡鳥川村下鳥渡　陽泉寺藏　木造寄木箔押玉眼はめ入高二尺九寸　胎内に左の銘があるので製作年代を明かに大檀那藤原朝臣　爵皇民刀

大輔藤世法名濟元　大日本奥州湖山禪寺本尊像　豈住持比丘第三世嗣法司眞龍江授

大佛師大夫法眼　円勝　同　法橋　乘円

應安四年六月八日誌

台座、光背は後補のものであるとて陳列してなかつた。

國寶　長覆輪大刀　二口　東白河郡棚倉町　都々古別神社藏　渡金長覆輪で二振とも完全に近く、中身は無銘で同期のものである。尙同社藏の取金具は散逸しているが先づ奥州一の宮であつたからかゝるので製作年代を明かに貴重なものと思ふ。同社は

『大よろい殘片』は鎌倉時代最盛期の遺品で殘片ではあるが貴重なものである。

明るい製糸石城の復活

米國に知られた平片倉製糸のトリップルA格品の誇は高い

縣下のトップを切つて色は勿論なく「石城生絲」の定評は今なおアーセントの稼動をしてを開始した平市片倉製絲所では目下乾燥作業などで大童だが特に今年の春繭は好天に惠れたのと新品種大平長安の普及により收繭量十グラム當り六貫匁で昨年より一貫匁も多くの分では絲量も十五匁以上は確實と見られ意氣込んでいる、戰前同製絲所の製品「石城生絲」のレッテルは本場の輸出先アメリカ生絲業界にも重きをなし全國の製品に伍してそんのがある

急務は增炭と改良に

製糸機は全國にも誇る最優秀機

「石城生絲」の名聲を再び盛返すためには二つの條件がありこの對策は僅かに春と夏秋蠶をこそ郡下養蠶家に課せられた責務であり前途への打開の途でもあるが食料增産のため潰し即ち生産高と品質の改良を戰前までの水準まで引上げることである生産高は昭和十年に同轉換命令を受けることと

ぬ考えだ、作物は三ケ月經つてやつと現金を回收しているが養蠶は一ケ月で手元に金が入いる、昨年までは代金も農業會に振替拂していたが今年は直接本人に現金拂で決濟している。今後大いに增産して數千萬圓の巨額が地方養蠶家の手元に渡るようになれば地元を潤す事にもなりそれが外貨の獲得になればそれだけ國内を潤す事になるわけで意義があり養蠶業の振興こそ急務である

などが崇つてまだ百パーセントの稼動をしていない、然しこのため新しく据付けた現在のK M式製絲機械は當時の機械を較べれば一倍半の好能率で我が國で最優秀のものとされ二百台のうち現在の百三十台の稼動でも安々と五萬貫の原料は消費している、結局二萬貫强の原料は相馬、田村の兩郡から供給を仰いでいる譯で郡内の自給自足のためには桑園の擴張が急務とされている

このため同工場では今年初めから三月までの間ト萬本の桑苗を養蠶家へ無償配給しており現在の桑園〇〇〇町歩を戰前の〇〇〇町歩まで引上げようと努力してる

成績の良い新種

養蠶家の努力も目覺しい限り一番重要な品質の改良は同工場の最大の惱みとされているが然し現在の養蠶家は戰時中の惡條件下にもめげず一心に從事して來た熱心家ばかりなので割合品質の向上の達成はやすいとも見られ今年始めて試みた新品種大平長安も土地に合つて優良な成績を示しようやく石城獨特の優秀さが見え始めて來たのでこの分ではこゝ一、二年中に昔ながらの「石城生絲」の產出は可能のようである。

養蠶家の自覺望む

平村所長談

本郡の生糸については

アメリカが一番良く知つている、それ程立派なものを產出していながら地元ではまだ自覺していないようだ、當工場が今年中に買入れる繭は二千五百萬圓にのぼる豫定だがその全部が郡内に落ちないの

買受專門

衣類。洋服。貴金屬
書畫時計高級家具その他

平市大町通り

鈴木商會

宅地家屋
賣買物多
細田屋商會
平市三丁目

吳羽化學の新作工場歌

錦町吳羽化學工場では先に從業員から工場歌並に工場小唄を募集、作曲を藤山一郎氏に依頼中のところ出來あがつたので十九日畫夜ひ露發表會を催した、なお當選者は工場歌業務課坂本富美子さん（二〇）工場小唄は肥料課赤板文雄君（三）であるなお歌詞は◉工場歌がさくらに匂う　勿來路の春を希望のシンボルに化學の粹を萃めたる工場こそはわが吳羽あゝその錦

『ぼくらの郷土推薦』
ちぎら，かつみ

絶好の手びき

兒童や生徒達ばかりに限らず
青年やお母さん達も是非一册

ぼくらの郷土が次カットは例の鰐ケ淵を描き地方事務所教育いづれも題字とともに郷土の課監修で、こども生んだ一科の常連として特異も新聞社富野吉伯の存在を示す高瀨勝男畵伯の男君の編集で全篇になる雅味豐かなものである

新聞社から發刊された、内容は磐城女子高校鈴木光四郎氏の石城の歷史を卷頭に左の如く本文百五十一頁に及び序文は渡邊保視學と三猿文庫主人諸橋元二郎氏、表紙は久ノ濱の張子の天神を描き三色刷、扉は平の念佛踊、目

▲石城の歷史　磐城女高校鈴木光四郎▲石城の產業圖こども新聞社編▲地質圖今▲地勢圖平第二小山名孝三▲動物圖、植物圖、昆虫圖鳥類圖、植田小學校蛭田好一▲魚類圖四倉中引地文雄而積、人口、地形、山川考三▲火山、溫泉、鑛泉常磐小學校鹿川登志雄、津山貞一▲氣象小名濱第一小齋藤正▲動植物蛭田好一▲石城の發電平第一小橋本武夫▲農業地方事務所鎌倉章▲畜產全松本榮▲水產司▲製鹽小名濱第一小遠藤正文▲鑛工業高坂高校宮本義門▲商業平第一小校鄕子和正▲交通平第一中矢野浩一▲教育地方事務所小林正人▲衛生全瀨谷洋一▲名所古蹟平第一中藤田正巳◆文化山田中　しづく石太郎◆

『ぼくらの郷土推薦』
ちぎら，かつみ

絶好の手びき

兒童や生徒達ばかりに限らず
青年やお母さん達も是非一册

ぼくらの郷土が次カットは例の鰐ケ淵を描き地方事務所教育いづれも題字とともに郷土の課監修で、こども生んだ一科の常連として特異も新聞社富野吉伯の存在を示す高瀨勝男畵伯の男君の編集で全篇になる雅味豐かなものである

新聞社から發刊された、内容は磐城女子高校鈴木光四郎氏の石城の歷史を卷頭に左の如く本文百五十一頁に及び序文は渡邊保視學と三猿文庫主人諸橋元二郎氏、表紙は久ノ濱の張子の天神を描き三色刷、扉は平の念佛踊、目

▲石城の歷史　磐城女高校鈴木光四郎▲石城の產業圖こども新聞社編▲地質圖今▲地勢圖平第二小山名孝三▲動物圖、植物圖、昆虫圖鳥類圖、植田小學校蛭田好一▲魚類圖四倉中引地文雄而積、人口、地形、山川考三▲火山、溫泉、鑛泉常磐小學校鹿川登志雄、津山貞一▲氣象小名濱第一小齋藤正▲動植物蛭田好一▲石城の發電平第一小橋本武夫▲農業地方事務所鎌倉章▲畜產全松本榮▲水產司▲製鹽小名濱第一小遠藤正文▲鑛工業高坂高校宮本義門▲商業平第一小校鄕子和正▲交通平第一中矢野浩一▲教育地方事務所小林正人▲衛生全瀨谷洋一▲名所古蹟平第一中藤田正巳◆文化山田中　しづく石太郎◆

分第一小校鹿川登志雄、津山貞一▲氣象小名濱第一小齋藤正▲動植物蛭田好一▲石城の發電平第一小橋本武夫▲農業地方事務所鎌倉章▲畜產全松本榮▲水產司▲製鹽小名濱第一小遠藤正文▲鑛工業高坂高校宮本義門▲商業平第一小校鄕子和正▲交通平第一中矢野浩一▲教育地方事務所小林正人▲衛生全瀨谷洋一▲名所古蹟平第一中藤田正巳◆文化山田中　しづく石太郎◆

分第一小校鹿川登志雄、津山貞一▲氣象小名濱第一小齋藤正▲動植物蛭田好一▲石城の發電平第一小橋本武夫▲農業地方事務所鎌倉章▲畜產全松本榮▲水產司▲製鹽小名濱第一小遠藤正文▲鑛工業高坂高校宮本義門▲商業平第一小校鄕子和正▲交通平第一中矢野浩一▲教育地方事務所小林正人▲衛生全瀨谷洋一▲名所古蹟平第一中藤田正巳◆文化山田中　しづく石太郎◆

分第一小校鹿川登志雄、津山貞一▲氣象小名濱第一小齋藤正▲動植物蛭田好一▲石城の發電平第一小橋本武夫▲農業地方事務所鎌倉章▲畜產全松本榮▲水產司▲製鹽小名濱第一小遠藤正文▲鑛工業高坂高校宮本義門▲商業平第一小校鄕子和正▲交通平第一中矢野浩一▲教育地方事務所小林正人▲衛生全瀨谷洋一▲名所古蹟平第一中藤田正巳◆文化山田中　しづく石太郎◆

分第一小校鹿川登志雄、津山貞一▲氣象小名濱第一小齋藤正▲動植物蛭田好一▲石城の發電平第一小橋本武夫▲農業地方事務所鎌倉章▲畜產全松本榮▲水產司▲製鹽小名濱第一小遠藤正文▲鑛工業高坂高校宮本義門▲商業平第一小校鄕子和正▲交通平第一中矢野浩一▲教育地方事務所小林正人▲衛生全瀨谷洋一▲名所古蹟平第一中藤田正巳◆文化山田中　しづく石太郎◆

り、これが結局祖國を正しい文化國家として再建するに最も役立つものとの見地からこの冊子の紹介を挿繪や寫眞版が要所〳〵に豐〳〵に敢へてこの冊子の紹介を富にはさみ込まれている、兎するものである（定價一册七にかく限られた紙面だけに幾十円）

分第一小校鹿川登志雄、津山貞一▲氣象小名濱第一小齋藤正▲動植物蛭田好一▲石城の發電平第一小橋本武夫▲農業地方事務所鎌倉章▲畜產全松本榮▲水產司▲製鹽小名濱第一小遠藤正文▲鑛工業高坂高校宮本義門▲商業平第一小校鄕子和正▲交通平第一中矢野浩一▲教育地方事務所小林正人▲衛生全瀨谷洋一▲名所古蹟平第一中藤田正巳◆文化山田中　しづく石太郎◆

分第一小校鹿川登志雄、津山貞一▲氣象小名濱第一小齋藤正▲動植物蛭田好一▲石城の發電平第一小橋本武夫▲農業地方事務所鎌倉章▲畜產全松本榮▲水產司▲製鹽小名濱第一小遠藤正文▲鑛工業高坂高校宮本義門▲商業平第一小校鄕子和正▲交通平第一中矢野浩一▲教育地方事務所小林正人▲衛生全瀨谷洋一▲名所古蹟平第一中藤田正巳◆文化山田中　しづく石太郎◆

分第一小校鹿川登志雄、津山貞一▲氣象小名濱第一小齋藤正▲動植物蛭田好一▲石城の發電平第一小橋本武夫▲農業地方事務所鎌倉章▲畜產全松本榮▲水產司▲製鹽小名濱第一小遠藤正文▲鑛工業高坂高校宮本義門▲商業平第一小校鄕子和正▲交通平第一中矢野浩一▲教育地方事務所小林正人▲衛生全瀨谷洋一▲名所古蹟平第一中藤田正巳◆文化山田中　しづく石太郎◆

り、これが結局祖國を正しい文化國家として再建するに最も役立つものとの見地からこの冊子の紹介を挿繪や寫眞版が要所〳〵に豐〳〵に敢へてこの冊子の紹介を富にはさみ込まれている、兎するものである（定價一册七にかく限られた紙面だけに幾十円）

灰

平市の藝妓置屋にお世話になつている四十名のねえさん達は新らしい今後の途をいかに切開くべきかと勞働組合である紅陽會々長助六ねえさんを中心に近く總會を開

きシンチョウにシンギする職業安定法によれば勞務供給事業（中間搾取機關）である藝妓置屋は土木請負業

早く親切に

洋裁店
世界館前

ニュースタイル

などと共に禁止されたので藝妓置屋とねえさん達の今までの關係が斷たれる譯で今後の生き方が注目される目下考へられるねえさんたちの更正の途は置屋さんが藝妓專問の宿屋に看板替することと衣裳などの貸借關係があれば貸衣裳屋的性格も自然もつて來るわけで更に電話等の利用によつて施設利用店として永續することになるだろう

何れにしても近くねえさんたちに依り決定さ

れることになるがこれ形を一擲し税金もお座により藝妓もそれだけ敷へも自身によつて切人格が尊重されるわけ廻して行かなければなで今までの置屋依存のらなくなつた

絢らんと（以下略）

又工場小唄は夜明けだ　眞赤な陽が昇るりんと出て行く露の道　仕事始めの作業服油の匂も心意氣（以下略）

といつたもの

磐城座で石の花

十九日から上映

小名濱町議小野直千賀氏の經營する磐城座ではスターリン賞を受けたばかりか佛國カン又での世界映畵コンクールで一等當選した總天然色映畵ソ連作品の『石の花』を十九日から上映中だが、町内有志に招待を發し昨今の優秀映畵として紹介しているので非常な人氣を呼んでいる。

健康のモトは

毎月一回清腸日を

1 腸の毒素排除（清腸藥）
2 回虫燒虫の驅除（虫下シ）
3 レバロン、カルシウムの營養素の補給（ツカレ、ムシワカズ）

日本健民厚生師會研究員
國民健康保險藥劑師
公衆衛生師
藥劑師　阿部康雄

阿康藥局
平市田町銀座街

パーマネント

技術者
見習生　急募

一技術者　一名（年齡制限せず）
一見習生　二名十五才—二十二才まで
技術者は特に優遇す

メイ美容室
メイ牛山門下　永山ツル子
平市田町銀座通

御入學と御卒業記念に
優秀な萬年筆を
一九四八年型プラチナ萬年筆販賣中

岡萬年筆店
平市三丁目　電三九九
美術石膏各種入荷致しております
どうぞ御批評下さい

モノと洋服
高價親切買入
平駅白銀通り
福屋
夏物特に上値でいたします
（配通か金通と印鑑御持參ください）

農林省指定
製パン、精米、麥、製粉
飼料、委託加工製造
皆川食品工業所
小名濱町字柴町地先埋立二
電話（小名濱）三一四
皆様御利用願います